

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公表番号】特表2002-528208(P2002-528208A)

【公表日】平成14年9月3日(2002.9.3)

【出願番号】特願2000-579080(P2000-579080)

【国際特許分類】

A 4 4 B 18/00 (2006.01)

【FI】

A 4 4 B 18/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月28日(2006.2.28)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項2】 各々が網目体（11、13）を有している形成ローラ（5）が使用され、該形成ローラ（5）が前記網目体（11、13）の間に形成される運搬間隙に向かって駆動され、該間隙を通して前記支持体（17）が運搬方向に移動させられることを特徴とする、請求項1に記載の接着閉鎖要素を製造するための方法。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項6】 異なる厚さの網目体（11、13）が使用され、前記外部網目体（11）の厚さと比較して縮小された厚さを有した内部網目体（13）が使用されることを特徴とする、請求項1から請求項5までの何れか一項に記載の接着閉鎖要素を製造するための方法。